

JA京都経営理念・方針

【経営理念】

**組合員との絆を大切にして、
愛され、信頼されるJAをめざします。**

【経営方針】

- 一．営農活動中心のJA
消費者に喜ばれる安全・安心な農産物の生産等、さらに高度な営農指導を中心事業として、生産に必要な資材を提供する購買事業を行います。
全職員で農繁・日直対応を行います。
- 一．強靱な信用力を持つJA
強靱な信用力と信頼のもとに、組合員の財産を全面的に守る信用・共済事業を行います。
- 一．組合員との「ふれあい」を大切にするJA
一斉訪問、渉外活動等を通じて、組合員との「ふれあい」を大切にします。
- 一．全ての事業を全利用していただけるJA
組合員一人一人が自らのJAとして「全ての事業を全利用」していただけるJAをめざします。
- 一．協力組織を大切にするJA
農家（事）組合・農区、生産部会、女性部、年金友の会等の協力組織を大切にします。
- 一．自分の守備範囲を完璧に守るJA
役職員は自分の守備範囲（地区、組合員、仕事等）を明確にして完璧に守り、組織内の連帯、協調を図ります。
- 一．役職員がJA運動のモデルとなるJA
役職員は、JA運動のモデルとして、率先して全利用に努め、協力組織の構成員となり、家族はJA運動の理解者になります。
また、居住する地域にJA運動の理解者を多くつくります。